



ガス配管材料の種類と特徴

ガス管には、いろいろな種類があります

VL管、白管



管の構造：VL管も白管も鉄製の管です。白管は表面を亜鉛メッキで施された管です。VL管は管本体が腐食しないように、表面を厚いビニールで被覆された管です。

配管方法：ねじ切りマシンを使って管の端をネジ状に加工します。そのねじを継手に締め込むことにより、管と管をつなぎます。

使用場所：白管は屋内の露出部分に使用します。VL管は屋外の露出や埋設部に使用します。

特徴：鉄製ですので、たいへん丈夫です。しかし、複雑な配管や狭い所では継手が多くなるので不向きです。



フレキ管



管の構造：表面が波状になった薄いステンレスで作られた管で、簡単に曲げることができます。表面を薄いビニールで被覆してあります。

配管方法：管本来が継手を使わずに管本体を曲げられるので、継手を使わず配管ができます。

使用場所：屋外屋内とも露出部のみ使用できます。床下や壁の中などの隠ぺい部でも配管できます。(原則埋設は使用できません)

特徴：比較的簡単に配管できます。高熱になる場所や衝撃を受けやすい場所では損傷の恐れがあるので使用できません。工事費が他の管と比べると安価です。



PE 管



管の構造：ポリエチレン製の管で、色は黄色です。

配管方法：管と継手の接着面を熱で溶かし、互いの部材を融合（融着）させることで接合します。（管と継手が一体化）

使用場所：道路のガス本管からガスメーターまでの埋設部で使用します。露出配管はできません。

特徴：軽くてたわみ易く、伸縮性に富んだ管ですので、耐震性に優れています（過去に発生した大地震でも損害がほとんどありませんでした）。しかし、杭などで強く刺すと穴があいたり、強い力を加えると曲がったりするので浅い場所は不向きです。

ガス栓には、いろいろな用途があります

壁床用ガス栓（C、CE2、取替用、床用）



ガスコンセント C

壁面に納めて取付けるガス栓。ガスファンヒーターをご使用いただく場合に必要なガス栓です。



ガスコンセント CE2

ガスコンセント C と電気コンセントが一体となったガス栓。（別途電気の配線工事が必要となります）



取替用ガス栓

古い既設の壁ガス栓を同じ場所で新しいガス栓に取り替える場合に使用するガス栓

（古いガス栓のタイプによっては取替できない場合があります）



床用ガス栓

フローリングなどの床面に取付けるガス栓。畳には取付けできません。

ガスコンセント S 露出 (W 露出)



S 露出

ガスコンセント S 露出

写真のように、露出した形のガス栓です。S 露出は一口用のガス栓で、W 露出は二口用になったものです。



W 露出

ネジガス栓 UI、UL (ガス機器接続用ガス栓)



UI

ネジガス栓 UI (UL)


ガス給湯器やガスコンロにガス管を接続する際に用いるガス栓です。

(直型のものを【UI】、L型のものを【UL】と呼称します)



UL

東邦ガス EP テクノグループ

 桜和設備株式会社

〒456-0057

名古屋市熱田区五番町 17-17

TEL052-654-1511

FAX052-651-8040



こちらのページに関するお問い合わせフォームはこちらから

<https://90d3f7d4.form.kintoneapp.com/public/e89fecf4b4b334b7f2ed0ad99b5007bb5cb902ef6021b62064d9c771c9a7cf73>